

水ときらめき紀の川館に 団体の来館者がありました

流水調整課 R1.8.7

✿ 団体見学概要 ✿

日時：令和1年8月7日(水)10:15~11:45

会場：水ときらめき紀の川館

参加人数：23名

団体名：手話サークルリボン

紀の川大堰の水ときらめき紀の川館に、手話サークルリボンの皆さんが見学に来られ、当事務所の流水調整課2名が、見学のご案内をいたしました。今日も朝から暑い一日となりましたが、紀の川大堰の概要説明から始まり、館内や展望デッキ、魚道観察室をご案内いたしました。「魚がのぼりやすいように、魚道が工夫されているんですね。勉強になりました。知り合いにも水ときらめき紀の川館をおすすめしますね！」と有難いお言葉もいただきました。

紀の川大堰概要説明



まず最初に流水調整課の係長が、スライドを用いて、紀の川の概要や紀の川大堰の仕組み・役割などを説明しました。

通訳の方が、その内容を手話を使って説明してくださいました。

説明後には、皆さんからたくさんの質問も頂きました。

魚道の見学



魚道へ続く道



人口河川式魚道を見学



デニバチと階段式魚道を見学

魚道では、群れをなした大きな魚たちが、今日も優雅に泳いでいました。最初の概要説明で行った3種類の魚道（人口河川式魚道、階段式魚道、デニール付バーチカルスロット式魚道 ※デニバチ）を実際に見ていただきました。それぞれの魚が自分の好きな魚道を選んで行き来することに感心されていました。



魚道観察室の見学

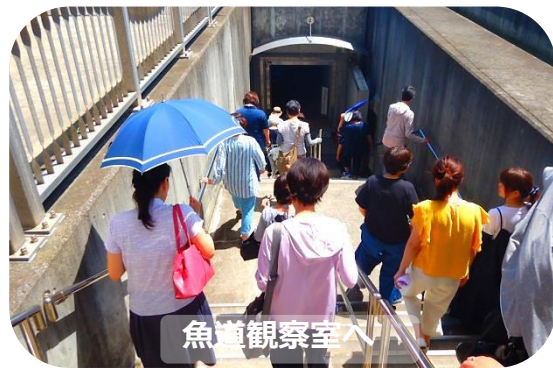


三種類の魚道に関する展示コーナー



階段式魚道を横から見るができます。

魚道観察室では、皆さんの楽しい会話が聞こえたのか大きな魚が、ひょっこり姿を見せてくれました。



魚道観察室へ



館内の見学・展望デッキ



窓越しからの操作室



お孫さんと一緒にパソコンクイズ！



きらめき館 1F展示コーナー



紀の川大堰を一望できる展望デッキ



きらめき館 1F展示コーナー

1Fでは、展示コーナー、パソコンクイズで自由に過ごしていただきました。

2Fにある操作室、3Fの展望デッキをご案内し、主ゲートをどうやって上げるか、操作室は何人で監視しているかなどの質問を頂きました。



質問

Q.ゲートの全開操作のタイミングはどうやって決めるのですか？

A.一定の放流量になったら、全開操作をすると操作規則で定められています。

